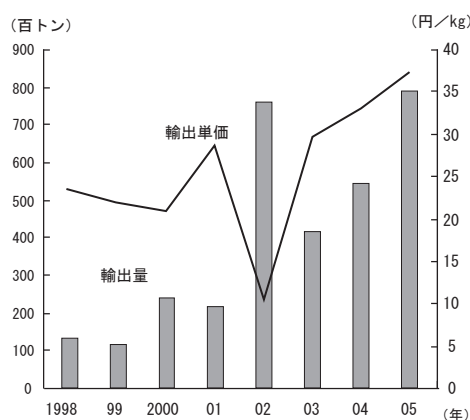


現在、我が国では、環境負荷の少ない資源循環型社会へ転換すべくさまざまな施策が講じられています。しかし、資源循環型社会を構築するための基礎的情報は不足しています。九州のみならず全国、あるいは海外の環境産業の実態を把握し、大学をはじめとした研究機関との連携はもとより、企業や市民の参画、環境教育などを視野に入れた総合的な環境施策の立案調査を行います。

THEME 4

エコアイランド九州

DATA 4 九州のプラスチック製の輸出動向



資料) 日本関税協会ホームページ

● 調査の具体的内容

- 1) 環境産業の実態や環境ビジネスへの新規参入に関する調査
 - ・自動車リサイクル、中古家電などのリユースに関する業界実態調査
 - ・各種装置のリファインに関する企業動向調査
 - ・環境機器産業、エネルギー産業の実態調査
 - ・企業の環境戦略に関する調査 (ISO14000 シリーズ取得状況など)
- 2) 廃棄物処理に関する調査
 - ・廃棄物処理や廃棄物の移動 (静脈物流) や再利用の実態調査
 - ・廃棄物の将来推計に関する調査
- 3) 海外の環境対策の実態や環境ビジネスの動向に関する調査
 - ・海外の環境関連施策の実態及び環境ビジネスの動向に関する調査
- 4) 環境施策の立案等に関する調査
 - ・環境先進自治体の戦略的分析調査
 - ・資源循環型社会システム構築に向けた具体的地域施策の提案
 - ・環境分野で活躍する研究者、NGO や NPO などの実態調査
 - ・地域における環境教育プログラムの提案

● 調査のポイント

- ・「北九州エコタウン」に関する調査で培ったノウハウを活かした、地域の事情にあった環境産業政策やリサイクルシステムの提案
- ・徹底したフィールドワークによる廃棄物の流通処理状況の実態調査 (国際資源循環の実態把握など)
- ・環境関連企業と行政のコーディネート及び協働のサポート

● これまでの実績

- ・地方からの日中環境協カ〜九州モデル構築に向けて〜 (平成 17 年度: 総合研究開発機構)
- ・メンテナンス産業ニーズ調査 (平成 17 年度: 北九州市・北九州産業学術推進機構)
- ・九州地域と中国との環境関連分野における戦略的連携に関する調査研究 (平成 16 年度: 産業研究所)
- ・福岡県北部地域における電力・環境関連産業振興調査 (平成 16 年度: 九州経済産業局)
- ・計測・制御、センシング技術等による北九州環境クラスター形成の可能性に関する調査研究 (平成 16 年度: 北九州産業学術推進機構)
- ・北九州エコタウン経済波及効果基礎調査 (平成 15 年度: 北九州市)
- ・循環型社会と新しい資本〜2002 年版九州経済白書〜 (平成 13 年度: 自主研究)